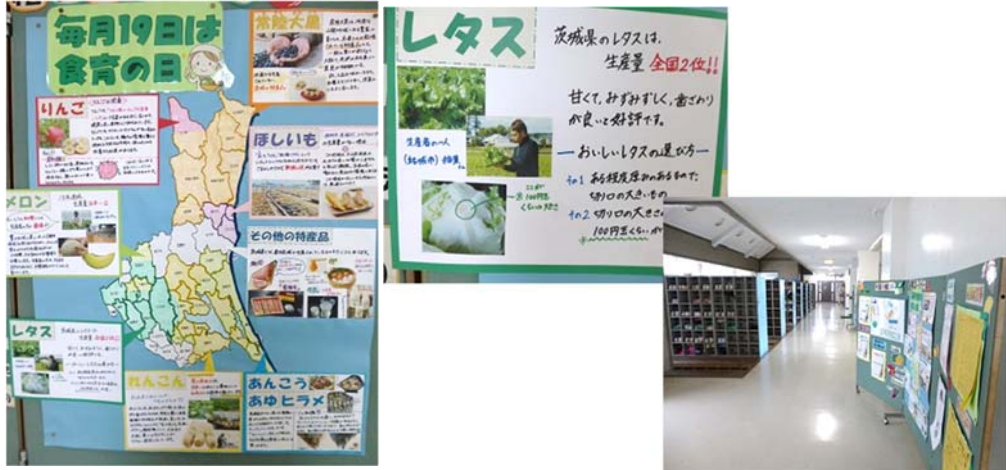


【様式 3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	茨城県
取組市町村名 取組団体・企業名	古河市 古河市立古河第一中学校
取組の名称	「給食完食デーの設定と完食調査の実施」と「食育に関するお昼の放送」による食育啓発活動
実施時期	毎月19日
取組内容	本校では、食育の取り組みとして、毎月19日の「食育の日」に全校生徒を対象に給食完食調査を実施し、各クラスの完食率を調べています。(写真1) この取り組みは、各クラスの給食委員が毎月調査し記録用紙に記録していきます。同時に給食時の放送でも食育についての放送に加え、「好き嫌いをせずしっかり噛んで残さず食べよう!」を合い言葉に、完食を呼びかける放送を行い、意識を高めています。 この活動を通して、生徒一人一人がバランスのよい食事を心がけ、楽しく会食しながら残さず食べること、また、それにより学校全体の給食残食率を減らしていくことも目標としています。 毎日しっかり給食を食べているクラスでも、完食調査当日の給食の献立により残食量に多・少の変化が顕著に見られます。生徒の嗜好がよくわかる調査でもあるため今後も継続した調査を行い、残食量の多い献立に関しては、給食センターに報告・相談するなどして、調理方法や食材の味付けなどの検討をお願いするなど、今後も試みていきたいと思っています。 (写真1) 【毎月発行している食育だより】 今後も給食の時間の放送や委員会活動、食育だよりなどを通して、生徒や保護者がもっと食についての意識を高められる工夫を続けていきたいと思っています。

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	茨城県
取組市町村名 取組団体・企業名	水戸市立内原中学校
取組の名称	食育の日の啓発「朝ご飯の大切さについて」「茨城県の地場産物について」
実施時期	9月、10月
取組内容	毎月19日に食育掲示物を作成し、全校生徒の目に入る昇降口に掲示しました。また、中学校のブログ http://www.magokoro.ed.jp/utihara-j/viewer/blog.html)にも掲載し、周知を図りました。 (9月) 委員会の生徒たちに協力してもらい、朝食欠食者にも朝食の大切さが届く掲示物を作成しました。  (10月) 茨城県の地図をもとに、それぞれの地域の特産品がわかるように掲示物を作成しました。加えて、茨城県が全国に占める生産量等についても記載し、周知を図りました。 

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	茨城県
取組市町村名 取組団体・企業名	つくばみらい市 東小学校
取組の名称	地産地消について考えよう
実施時期	11月19日
取組内容	「いばらきを食べようウィーク」に合わせて、本校全学級において、茨城県の特産品や、地産地消について考える活動を行いました。 茨城県の地理的な特色から、農産物や海産物、畜産物など様々な食物の生産が盛んなことに触れ、茨城県で作られた食物を食べることの良さを児童に知らせました。 11月19日の給食の献立では、五目厚焼き玉子が出されたことにちなんで、茨城県の鶏卵の生産額は全国で何番目かというクイズを行いました。 鶏卵以外にも、生産額が全国で3位までに入る食物がたくさんあるので、表になっているものを掲示しました。(参考：『茨城県の特色を活かした食に関する副読本』) 児童は、茨城県では多くの食物が生産されていることに驚き、同時に誇らしい気持ちにもなっているようでした。 また、つくばみらい市の給食では、つくばみらい市産の米や野菜を献立に取り入れていることから、様々な野菜を作ってくれている地域の農家の方についても紹介しました。 すると、会食の最中に、「この人参は、〇〇さんが作ってくれたんだよ。」と話す児童がおり、身近なところに自分たちの食を支えてくれている人がいるということに気付くことができました。 茨城県の農産物や海産物等については、社会科でも学年に応じて学習していきます。また、総合的な学習の時間でも食に触れる時間を確保していきます。 今後も茨城県の食物生産について関心をもち、家庭生活においても地産地消が促進されるよう、意識付けを行っていきたいと思います。